

竜山石の名前

今回は、竜山石^{りゅうざんし}の名前に
ついてのお話です。石には

それぞれ名前がありますが、
それにはいわゆる俗称や通
称のようなものと、学術的
に決められた名称とがあり
ます。

竜山石は「印南石^{いんなんし}」や「宝
殿石^{でん}」と呼ばれることもあ
ります。これらの名称はい
ずれも俗称であって、きち
んと定義して付けられた名
称ではありません。俗称は
人の暮らしの中で作られて
きた名称で、いつごろ始ま
り、どのように変遷してき
たのか、その研究は石の流
通やその歴史を考える上で
は重要な意味があります。

一方、他の岩石と比較し
たり、各地の竜山石を比べ
たりする場合には、俗称で
はなくきちんとした岩石名
が必要になります。

これまでの書物などを見
ると、多くの場合竜山石は
流紋岩^{りゅうもんがん}質溶結凝灰岩^{りゅうもんがんしつりゅうけつねいがいがん}である
と書かれています。流紋岩
質^{しつ}というのは流紋岩と同じ

化学組成を持つているとい
う意味です。

流紋岩質のマグマは爆発
的な噴火^{ふん}をおこし、大規模
な火砕流^{ひさいりゅう}を発生させること
があります。火砕流とは、

高温のガスと火山灰や岩石
片が勢い良く吹き出し、斜
面を流れ下る現象です。そ
の熱と圧密によって一部が
溶けて再び固まり、溶結凝

文化財総合的把握モデル事業

ひとまち・石

問合先 教育委員会
生涯学習課文化財係
☎448-8255

灰岩という岩石になります。

播磨地方から中国地方に
は、中生代白亜紀^{ちゅうせいだい びやくあき}に形成さ
れた溶結凝灰岩が大量に分
布していますが、一般に割
れ目が多く、非常に硬いけ
れど破片状に割れるなど、
加工にくい岩石です。そ
れに対して竜山石は割れ目
が少なく大きな岩石が取れ

るうえに、適度な硬さで加
工しやすい岩石です。

竜山石には、白い石の
けらが含まれていますが、
それを顕微鏡で見ると、輪
郭がぼやけてはつきりしな
いのがわかります。竜山石
に含まれる岩片が流紋岩だ
けであること、石英や長石
の結晶が細かい基質^{きしつ}の部分
によって溶かされているこ
となどから、最近では竜山
石の起源を、流紋岩質溶岩
が水中で破砕^{はさい}され、再堆積
したハイアロクラスタイト
という岩石とする考えが提
唱されました。

このような特殊なでき方
が、岩石全体を均質にし、
特有の粘り強い硬さをもっ
た、竜山石特有の性質をも
たらしたと考えられます。

(兵庫県立人と自然の博物館

先山館)

